



VISION

Enable people to move faster, safer and greener with comfort of door to door, and improve the quality of life



ASKA

丸々1年以上を通勤に
費やしている



グローバル規模
モビリティ危機&
生活の質の低下



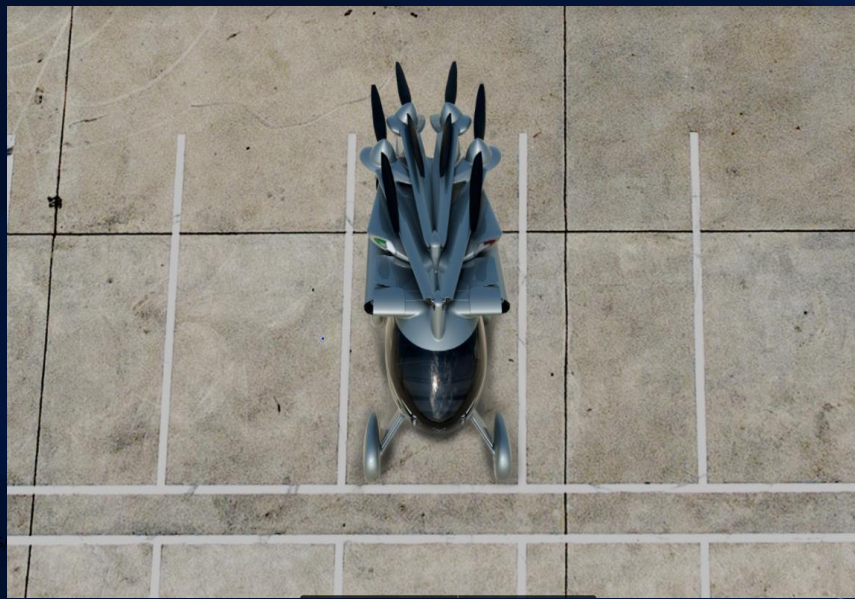
世界の大都市
住宅価格上昇





Drive & Fly eVTOL

- 4人乗り
- 電動で走行及び飛行
- レンジエクステンダーとしてエンジンを搭載
- 垂直離着陸 (VTOL)
- 滑走路を利用した離着陸
- 飛行距離 約400km
- 飛行速度 時速 約240 km





オーナーシップ

- B2C
- B2B

ビジネスモデル

タイムシェア

- B2C
- B2B

Advanced Air Mobility (AAM)のマーケット

- コンシューマー
- エアタクシーサービス
- 医療関係
- 物流・運搬
- 災害時

など

Advanced Air Mobility (AAM) 実用化の3つのポイント

安全性

スケーラビリティ

低コスト

安全性
機体面

大きな固定翼で
グライディング可能

6つの推進装置
高い冗長性

緊急着陸用
パラシュート

2つのエネルギー源
バッテリー&エンジン

余剰飛行時間
30分



安全性

オペレーション面



既存の設備インフラを利用できるからシームレスにスケールアップ可能

スケーラビリティ

町中の
ガソリン
スタンド

自宅や町中
のチャージ
ングステ
ーション

Launch Pad
20メートル
x 20メー
トル

駐車スペース

最小限の初期インフラ投資

20メートルx20メートルのスペースとゲートのみ

低コスト

初期費用

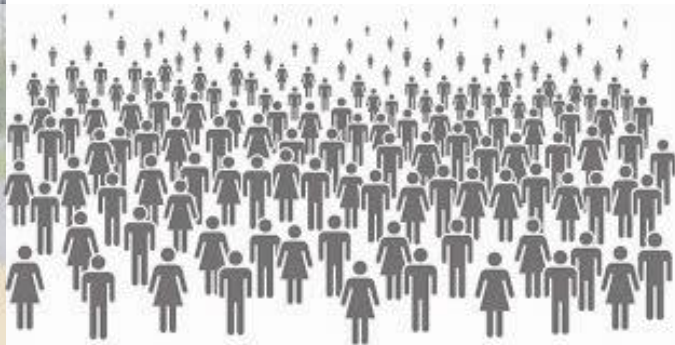


オペレーションの収益化

- 離陸/着陸のためにローンチパッドを利用するのは3分
- 4人乗り x 20回転率
- 1ローンチパッドで1時間に80人の利用。

低コスト

ランニング費用

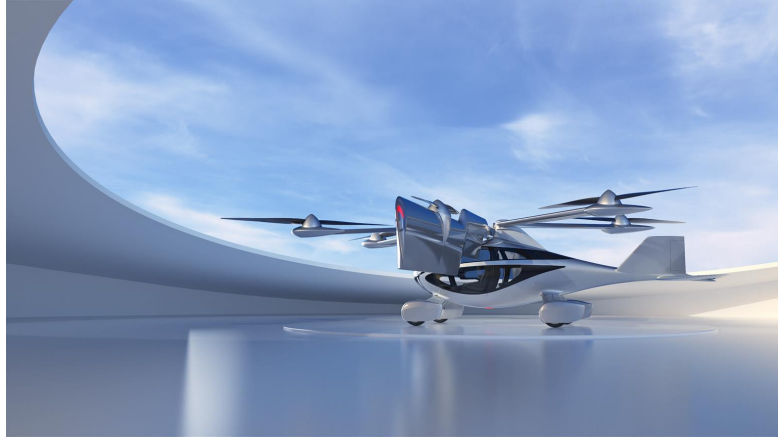


ASKA ショールームでDrive & Flyのシミュレーション



Space Act Agreement with NASA

ASKA is moving
SKYWARD



多くのトレードシークレット & 特許出願中

協業の可能性

熱マネジメント
冷却システム



ローンチパッド
オペレーション



ドライブ/
インホイールモータ
システム



CFRP成形／金属加工
(自動車部品等)



小型軽量化
2次電池モジュール





THANK YOU



共同創業者 カプリンスキー真紀